

**TOP****NEWS-2****令和4年度 女性協議会通常総会 開催状況**

**燃料高騰や感染症の流行と問題は山積。  
女性特有の観点と思考を持ってアプローチを。**

福岡県トラック協会女性協議会(永山美由紀会長)は、7月23日(土)、博多区の博多サンヒルズホテルにおいて通常総会を開催しました。会員15名中8名が出席し、令和3年度事業報告・収支決算報告、及び令和4年度事業計画(案)・収支予算(案)について審議が行われ、いずれも原案通り承認されました。



開会にあたり永山会長は「国民生活と経済を支える重要な産業だが、燃料価格の高騰、ドライバー不足、2024年問題など課題が山積する中、コロナウイルス感染症の影響もあり大変厳しい経営環境となっている。女性協議会の設立目的は、これら諸問題に対し女性特有の観点や思考を持ってアプローチしていくことでもある。新しい時代に向けて一致団結し、なお一層の努力をしながら有意義な活動をしていきたい」と挨拶しました。

第1号議案では令和3年度事業と令和3年度収支決算について報告しました。事業報告においては、全ト協女性部会並びに九州ブロック女性協議会の研修会に参加し、管理監督職の資質や見識の向上及び運送業界の諸課題に取り組むための知識を深めしたこと、トラックの日記念イベントに参画し企画・運営にあたったこと、未加入の女性経営者に対して協議会への加入促進を行い組織の拡充に努めたこと、標準的な運賃の届出促進を図ったことなどを報告しました。続いて監査報告を行い、余剰金処分(案)について承認を受けました。



(永山会長)

第2号議案では、令和4年度事業計画(案)について説明があり、女性経営者に対して積極的な加入促進を行い組織の拡充強化に努めること、他地区女性経営者組織との交流等を通じて情報交換等を行うとともにネットワーク拡充に努めること、会議や研修会に参加し諸課題について協議し解決を図ること、交通事故防止や業界イメージアップのための活動への取り組みなどの指針が示されました。令和4年度事業計画(案)並びに令和4年度収支予算(案)については、案の通りに承認されました。



(眞鍋福ト協会会長)

来賓として、福岡県トラック協会より眞鍋博俊会長、中嶋利文副会長が、福岡県トラック青年協議会より古賀大輔代表幹事、増田貴徳副代表幹事、松本晋副代表幹事が出席しました。



(古賀代表幹事)

眞鍋会長は来賓挨拶において「貨物運送事業に関してもコロナ禍における助成金の活用が認められた。2024問題に対しても、対応するためには原資が必要である。そのためにも適正な運賃を收受する必要がある。標準的運賃の届出についてはトラック協会の会員事業者では約70%の提出率だが、非会員を含めると50%程度にまで落ちてしまう。また、提出して終わりではなく荷主との交渉を行っていく必要がある。諸問題に対応するためにも、これまで同様、前に進み続けていただきたい」と述べました。

続いて青年協議会の古賀代表幹事が「県ト協の総会や広報委員会をはじめとし、女性協議会のみなさまとは活動を共にすることも多い。今後も互いに協力しながら運送業界をより一層盛り上げていきたい」と挨拶しました。